

	https://platform.classi.jp/profile	へお知らせ (/faq/?title=%E3%81%8A%E7%9F%A5%E3%82%89%E3%81%9B)	メニュー
戻る			

Classiからのお知らせ

【お詫び】Classi一連の接続不良についての状況報告

2020/05/13 10:00

いつもClassiをご利用いただきありがとうございます。
引き続きClassiを安定してご利用が頂けない状況となっておりますことをお詫び申し上げます。

今回の一連の接続不良に関して、現在判明している原因及び行っている対策、そして改善に向けた見通しをお伝えします。

原因

大きく以下の2つが複合的に作用して接続不良という結果につながったと分析しております。

原因1：アクセス増加と集中

Classiは、2020年2月時点と比較しユーザー数でおよそ3倍、アクセス数でおよそ7倍のアクセスをいただいています（2020年5月8日時点の調査）。その結果、データの処理量がClassiで取り扱うデータを格納しているデータベース・サーバーの当初の想定を超えてしまい、サービスに繋がりにくくなっている状況が発生しています。

この件に関しては、全て弊社の想定外の甘さが招いたことであり、生徒の皆さまをはじめ、ご利用いただいているユーザーの皆さまにご迷惑をおかけしています。

原因2：システムの問題

詳細な調査の結果、原因1であげられたデータベース・サーバー側だけの原因ではなく、Classiの機能を提供しているアプリケーション・サーバー側にも問題がある可能性が高いことが認められました。

今までClassiの提供してきた様々な機能を形作っている部品の中に、前述のアクセス増加の影響を受けて問題を起こすものが、大小様々なかたちで混ざっていることがわかっており、継続的に調査を進めてまいります。

対策

アクセス増加と集中に対する対策

弊社が採用しているサーバーを提供しているAWS（Amazon Web Services）で最も高性能なサーバーに置換した上、台数についても技術的に可能な限り増台を行いました。

システムの問題に対する対策

前述の通り、可能な限りサーバーの増強を行いました。処理スピードを一気に改善するという結果には至りませんでした。Classiの各機能に残存する負荷要因をひとつずつ特定し、改修を行う作業を、夜間含め日々行っています。

改善に向けた見通し

現在「データベース・サーバーとアプリケーション・サーバー接続不具合」が今回の障害の大きな原因であることを特定できております。その解決に向け、現在、サービス保守運営体制を40名に大幅増員した体制を構築し、（1）問題の分析・（2）日々の不具合の改善・（3）データベース接続に係る根本的な問題の改善の3点に取り組んでおります。現状、まだ大幅な改善は見えておりませんが、短期・中長期の両面で、改善に努めてまいります。

現在のシステムの稼働状況については、ご確認いただける環境をご用意致しましたので、よろしければご確認ください。

<https://status.classi.jp/> (<https://status.classi.jp/>)

今後も、刻々と変化する状況を分析し、ひとつずつ新たな対策を講じてまいります。
目処や進捗がございましたら、速やかに皆さまにご報告をいたしますことをお約束します。

Classi株式会社